

特報 佐賀神楽団現る



○神楽って何だろう？

神楽とは「日本のオペラ」とも呼ばれる日本最古の伝統芸能です。神社の祭礼などで行われ、神事において神に奉納するための歌や踊りのことで、約90種類の神楽歌が存在するといわれています。神事としての役割を大切にしながら、大人から子供まで楽しめるエンターテインメント性の高い舞台が人気を集めています。



佐賀神楽団は2020年12月、佐賀県の伝承芸能の活性化や観光の振興などを目的に結成されました。嬉野市を中心に活動する劇団のメンバー11人で構成されています。神楽で地域振興に取り組んでいる広島県安芸高田市の神楽団員から直接指導を受け、神楽を佐賀の伝承芸能にするために日々稽古に取り組まれています。

なんとその神楽を11月1日、玄海町町民会館で観ることができます。本校の生徒は芸術鑑賞会ということで観に行きますが、**保護者の方や地域住民の方も無料でご入場いただけます。**唐津青翔高校の行事に一度参加してみませんか？神楽に興味のある方や青翔高校のご入学を検討されている中学生の保護者の方、青翔高校の生徒の様子や雰囲気を知りたい方のご参加をお待ちしております。

日時 11月1日(火) 14時～
場所 玄海町町民会館

